

## 大社中学校教育環境整備事業校舎改築推進委員会（第3回）議事録

■日時 令和6年（2024年）11月29日（金） 15時00分～16時20分

■会場 大社中学校 新会議室

- 議題
- 1 平面図・工事ステップ図（案）
  - 2 基本計画（素案）
  - 3 今後の予定

### ■議事

#### 1 平面図・工事ステップ図（案）

##### <説明内容>

##### 平面図（案）

- ・ カウンセリングルームとコピー用紙保管用倉庫の配置を修正。
- ・ カウンセリングルームは、部屋までの動線に配慮して1階サブエントランスの横に配置し、隣に待合室の整備を計画している。プレイルームの広さを普通教室1.5教室分から1教室分に変更することで、カウンセリングルームの整備スペースを確保している。
- ・ コピー用紙保管用倉庫は、カウンセリングルーム待合室の隣に配置しており、コピー用紙は印刷室と倉庫それぞれに保管することで、収納可能と考えている。

##### 工事ステップ図（案）

- ・ 各ステップにおける駐車スペースを追記。
- ・ 部室については、部活動の活動場所に合わせ、上段・下段それぞれのグラウンドに整備するのが適切と考えている。ただし、下段グラウンドの配置案については、公式試合時のサッカーコートと干渉するため、引き続き配置等検討を行う。
- ・ 大通りの拡幅については、費用対効果を含めて市内部で慎重に検討しており、代替案として正門から少し離れた場所に、工事中の生徒動線となる仮設通路を設ける計画も考えている。

##### <質疑応答>

委員： 工事運行ルートについて、大通り拡幅案は市営住宅前の生活道路、代替案は交通量の多い甲陽園線沿いの道路が主要動線となるため、どちらが適切か判断しにくい。ニテコ池から回ってくることはできないか。

事務局： 現地を確認したが、カーブと幅員の都合で、提示したルートの方が大沢西宮線を通るよりも通りやすいと考えられる。

委員： 大通りを造成した場合、工事期間中は中学校のプールを使えないのか。

事務局： 使えなくなるが、民間プールや小学校プールの共用化案なども考えられる。

委員： 大通りに隣接する法面部に、階段のみの設置となれば、樹木の剪定を行う業者などの車が上段の校舎敷地まで上がれない。北門からの侵入は段差などの障害がある。

事務局： 既存校舎時期は現況通り利用可能で、現況校舎解体、新校舎改築期間中は北門から仮設校舎間の車両搬入は可能である。

- 委員： 現況の南棟と東棟の間にあるスロープは、荷物の搬入や生徒の送迎に利用している。大通りに隣接する法面に、現況と同様のスロープを設けることは可能か。
- 事務局： 大通りから校舎にアクセス可能なエレベーターホール、エントランスを設けているため、そちらで荷物の搬入等を行うことは可能である。
- 委員： 受変電、受水槽は改築後どこに設置するのか。
- 事務局： 受変電は改築校舎の屋上、受水槽は北門付近に設置予定である。
- 委員： マンホールトイレの整備場所は、体育館との距離も考慮すると大通り南西部の駐車場付近が適切だと思われる。また、教職員の目が行き届きにくい場所のため、生徒が溜まらないよう工夫してほしい。
- 事務局： 駐車スペース内に整備した実績もあるため、詳細設計時に検討する。
- 委員： 改築後、校舎内は上足で生活することになるが、北棟を使用する学年の給食動線はどうか。現在は給食室前を一方通行にしており、給食を受け取った後、一旦校舎外に出てから上階に上がっている。
- 事務局： 給食受け取り後、恒久仮設校舎（改築後も引き続き使用する仮設校舎）を経由することで、北棟の上階への動線を確保できると考えている。

## 2 基本計画（素案）

### <説明内容>

- ・ 基本計画（素案）は、前回までの推進委員会で協議した範囲内で作成している。大社中学校のプールについては、神原小学校のプールの共用化や民間プールを活用する可能性もあるため、新たに整備する旨の表現は控えている。
- ・ 平面図については、教室配置を変更する可能性があるため、室名の表記を控えている。
- ・ 令和6年12月26日～令和7年1月31日にパブリックコメントを予定。
- ・ 卒業生への意見募集については、パブリックコメントを活用いただくこととし、大社中学校近隣の青少年愛護協議会定例会等での案内を検討している。

### <質疑応答>

- 委員： 工事車両の運行ルートや車両通行時間帯等についても予め周知した方が良いのではないか。大通りを拡幅して工事をする場合、神原小学校の通学路を工事車両が通ることになるので、保護者も心配すると思われる。
- 事務局： 近隣や神原小学校には、事前に説明の機会を設ける予定である。
- 委員： 12月3日～12月9日にかけて、各地区の青少年愛護協議会の定例会があるため、そこでパブリックコメントの案内をするのはどうか。
- 事務局： 当定例会を活用させていただく。

## 3 今後の予定

- ・ 次回の推進委員会は来年度以降、詳細設計着手後に開催。